



3/22
(火) 19:00 ~ 21:00



講師 / 石山 浩一氏

(株式会社 森林環境リアライズ 専務取締役)

1961年札幌市生まれ。森林土木コンサルタントを経て、2004年に株式会社森林環境リアライズの設立に参加。以降、森林環境コンサルタントとして、野生動植物や森林環境教育、森林整備事業に数多く携わる。2007年より森林組合などの林業技術者育成や林業再生事業に取り組み、現在、阿寒郡鶴居村で行なわれている林野庁「森林・林業再生プラン実践事業」に関わっている。

「森林・林業再生プラン」に関わるなかで、生産性の低い日本林業の現状と、若い力を必要とする山村の姿を見ました。自国の10年後、木材自給率50%は現実のものとなるのでしょうか？

持続可能な欧州の森林・林業をヒントに、市民の森林・林業との関わり方や、森づくりや管理の仕方を工夫すれば、魅力ある山村の創造と、季節を感じる豊かな暮らしがあるのではないのでしょうか。

きたネットでは環境保全活動や交流や意見交換の場として、「きたネットカフェ」を開催しています。今年の「国際森林年」企画、第3回目は、ドイツを中心に欧州各国の森林事情を見て回り、その成果を北海道の森づくりに活かしている石山浩一さんに、欧州の森林管理の仕組みや知恵、北海道の森林の今についてお話をうかがいます。

お茶とお菓子を用意してみなさんの参加をお待ちしています。

必要事項を記入してきたネット事務局へ FAX(011-531-0483) でお申込みください。(メール、電話、郵送も可です)

■場所 / NPO 法人

北海道市民環境ネットワーク

札幌市中央区南9条西3丁目1-6 彩木ビル2F

TEL.011-531-0482 FAX.011-531-0483

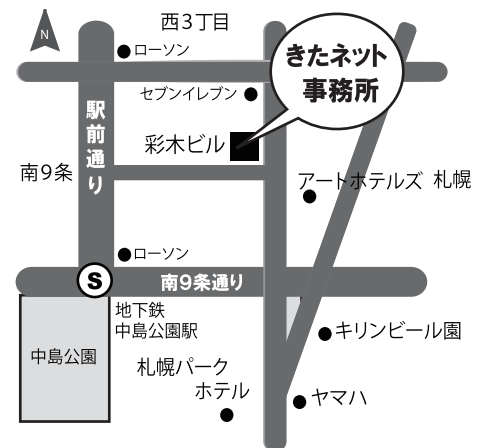
E-mail office@kitanet.org

■対象 / きたネット会員・会員団体のメンバー
一般の方も参加可能。お問い合わせください。

■定員 / 15名

■申込締切り / 3月18日(金)

■参加費 / きたネット会員 無料・一般 300円



お名前

団体名

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail